

## 農林水産委員会

J A茨城旭村、県内水面水産試験場、水郷県民の森

# 品質の安定した農産物の供給に向けた取り組みを調査

品質の安定した、安全安心な農産物を供給するため、昨年度整備されたJ A茨城旭村青果物管理センターを訪れ、施設の概要について説明を受けました。この施設はメロンやトマトなどの糖度、熟度や外観を光センサーで選別したり、農薬や肥料の使用状況などの生産情報を1個ごとにラベルで管理して消費者に提供するとともに、出荷のための箱詰めを自動で行っています。

委員からは、このセンターを整備したことにより農家は利益が上るようになったのかとの質問があり、品質管理を徹底したことから市場評価も上がってきている上、箱詰めをこのセンターで行うことにより農家での作業が大幅に軽減され、トータルで農家の利益率は上がっているとの答えがありました。そのほか、農協への加盟状況などの質問がありました。

また、県内水面水産試験場では、コイヘルペスウイルス病に関する試験研究の状況等について、説明を受けました。

委員からは、試験結果を聞いたコイ養殖業者の反応や、風評被害の解消に向けた対策などについて、質問がありました。

さらに、来年の春に潮来市で開催される、第56回全国植樹祭のメイン会場となる水郷県民の森の整備状況を視察しました。



J A茨城旭村青果物管理センターの施設概要について説明を受ける

## 土木委員会

つくば駅・守谷駅、土浦・竜ヶ崎土木事務所

# つくばエクスプレスのつくば駅と守谷駅を調査

平成17年秋開業予定のつくばエクスプレスのつくば駅と守谷駅の現地調査を行いました。

つくばエクスプレスは、つくばと秋葉原間の約58.3kmを最速45分で結ぶ都市高速鉄道です。

つくば駅では、駅周辺の街路拡幅工事と駅コンコースに接続する地下自由

通路工事について、守谷駅では都市軸道路と守谷トンネル工事について、それぞれの事業概要の説明を受け、工事の進捗状況を確認しました。

また、土浦土木事務所と竜ヶ崎土木事務所を訪れ、事務所管内の事業概要の説明と管内市町村の過去3か年の要望に対する県の対応状況についての報告を受けました。その後、管内市町村から要望事項を聴取しました。

委員からは、合併特例債を道路整備に活用する制度について、市町村に指導することが必要ではないかとの質問があり、県は、これまで21ある合併協議会の事務局へ出向き合併特例債の活用について説明を行ってきたが、さらに制度の活用が図れるよう今後も説明に努めていきたいと答えました。



地元市町村長から要望を受ける

## 文教治安委員会

東海村立白方小学校、高速道路交通警察隊

# 少人数指導による授業状況について調査

東海村立白方小学校を訪れ、少人数指導によるきめ細かな授業状況について説明を受けました。

白方小学校では、少人数学級の実施のほかに、5学年の算数の授業では1つの学級を児童の習熟度を加味しながら分割し、複数の教員が指導するという児童の個人差に対応した少人数指導を行っています。

委員からは、少人数指導による効果について質問があり、学校は、意識調査や学力テストの結果によると、前年度と比較して子どもたちの教科に対する興味や意欲、学力が高くなったと答えました。

説明の後、2学年と5学年の授業を参観しました。

次に、警察本部の高速道路交通警察隊を訪れ、高速道路における警察活動と安全対策について説明を受けました。

委員からは、ドライバーへの事故情報の提供はどのように行っているのかという質問があり、県警は、道路情報板への事故情報の表示やラジオでの情報提供等を行っている と答えました。

その後、同隊と道路公団の合同による高速道路における交通事故の事故処理の模擬訓練の様子を視察しました。



東海村立白方小学校で授業の様子を参観する